

平成27年度

青森県いきいき男女共同参画社会づくり表彰

受賞者
紹介



県では、男女共同参画社会の実現に向けて、顕著な功績のあった個人及び団体（事業所を含む）の功績を称えるとともに、男女共同参画社会づくりに対する県民の皆様の一層の関心を高め、男女共同参画社会の形成を促進するため、知事表彰を実施しています。

功労賞

功労賞は、長年にわたり、男女共同参画の実現に向けて活動を積み重ねてきた個人に贈られる賞です。

北村 真夕美 さん（弘前市：青森県男女共同参画推進協議会会長）



県内外の男女共同参画行政に貢献

NPO法人青い森空間創造女性会議理事長、青森県男女共同参画推進協議会会長として活躍し、また、青森県男女共同参画審議会委員や内閣府男女共同参画推進連携会議有識者議員等として、県内外の男女共同参画行政に貢献しています。

白井 壽美枝 さん（青森市：NPO法人あおり男女共同参画をすすめる会顧問）



青森市などの男女共同参画の推進に貢献

青森市の男女共同参画都市宣言に協力するとともに、男女共同参画を推進するための活動団体の設立・運営に尽力してきました。また、青森市や県の各種審議会委員、青森市男女共同参画プラザ館長などを務め、男女共同参画の推進に貢献しています。さらに、乳がんに関わるピンクリボン活動を通して女性の健康に深く関わっています。

奨励賞

【女性のチャレンジ部門】

奨励賞「女性のチャレンジ部門」は、起業、NPO活動、地域活動などにチャレンジし、活躍する女性個人及び団体・グループに贈られる賞です。

岩本 ヤヨエ さん（三沢市：WOMEN'S VISION 代表）



まちづくりなど多分野でチャレンジ

「WOMEN'S VISION」の代表として、男女共同参画社会への意識啓発、まちづくり等の分野で積極的に活動しています。また、ご当地ヒーロー「海鮮野郎ホッキーガイ」を誕生させ、新たな視点から三沢市のPR活動を展開するほか、高校生パフォーマンスライブを毎年開催し、若者のキャリア教育にも力を入れるなど、多岐にわたり活躍しています。

栗谷川 柳子 さん（三戸町：ノースビレッジ合同会社 代表社員）



地元農産物の付加価値を高める事業を展開

平成22年にノースビレッジ合同会社を起業し、地域農業の活性化を目指して、首都圏の飲食店への農産物流通事業、加工品の製造販売、飲食店事業など、地元産の農産物の付加価値を高める取組を精力的に進めています。

島 康子 さん（大間町：Yプロジェクト株式会社 代表取締役）



まちおこし活動をビジネスへ発展

平成12年、「まちおこしゲリラ・あおぞら組」を結成し、フェリー客への旗振りウェルカム活動などにより大間町の観光客誘客に大きく貢献しました。その後も様々な地域おこし活動を展開し続け、平成25年に「Yプロジェクト株式会社」を設立し、まちおこし活動をビジネスへと発展させました。

青森市青森消防団青桜分団（青森市：分団長 田中 茂子 さん）



地域の防災力向上に貢献

平成5年、青森市で初めての女性消防団員として発足、平成20年には女性消防団員だけの分団として青桜分団が誕生し、現在50名の団員で活動しています。女性ならではのソフトな面を活かして積極的に活躍し、地域の防災力の向上に貢献しています。

特定非営利活動法人 青森県男女共同参画研究所（弘前市：理事長 田中 弘子 さん）



男女共同参画社会づくりの活動を展開

平成14年に県内ではじめての男女共同参画を目的としたNPO法人として設立し、会員同士のネットワークを活かして県内各地で男女共同参画に係る啓発・広報活動を行い、男女共同参画社会づくり活動を展開しています。

奨励賞

【企業の職場づくり部門】

奨励賞「企業の職場づくり部門」は、女性の能力発揮、仕事と育児・介護の両立支援など、男女がともに働きやすいワーク・ライフ・バランスの実現に向けた活動に積極的に取り組んでいる事業所に贈られる賞です。

株式会社 青森ダイハツモーターズ（青森市：代表取締役 松沼 光男 さん）



女性の職域拡大・働きやすい職場環境整備

営業職やサービスエンジニア職において女性の職域を拡大し、女性社員が継続勤務でき、更に体力・筋力の差を軽減できる設備改善等の工夫をしながら、働きやすい職場環境を整備すると共に、女性社員の育成にも取り組んでいます。

株式会社 東京堂（むつ市：代表取締役社長 内田 征吾 さん）



「みんなで思いやり・配慮ルール」でワーク・ライフ・バランスを実現

社員同士がお互いを尊重し、思いやり、働きやすい職場環境とするため、「みんなで思いやり・配慮ルール」を定め、優れた人材の定着や仕事と生活の両立を図れるよう取り組んでいます。また、社内グループウェアによる情報共有などにより、育児休業取得者の職場復帰をサポートしています。

寺下運輸倉庫 株式会社（三沢市：代表取締役 小比類巻 元 さん）



女性が定年まで働けるよう取組

女性の少ない運輸業において、女性社員を育成しながら女性の職域を拡大し、また、管理職へ女性を配置するなど、女性の活躍推進に努め、女性社員が定年まで就労できるよう取り組んでいます。

受賞者紹介



平成27年度

内閣府「女性のチャレンジ賞」表彰

起業、NPO法人での活動、地域活動等にチャレンジすることで輝いている女性個人、女性団体・グループ及びそのようなチャレンジを支援する団体・グループ等を内閣府特命担当大臣（男女共同参画）が表彰するものです。



佐藤 イネ子 さん（中泊町：合同会社イネ子の畑から 代表社員）

女性農業経営士として、多角的な経営展開により地域活性化に尽力

青森県で初めて農業経営士の認定を受けた女性経営者で、廃油暖房機を利用した冬獲りアスパラガスや大玉1果狩りメロンの導入など、自然災害や価格変動に左右されない地域農業の経営の複合化モデルとなる取組を行っています。